



天草

市政だより

日本の宝島 天草の創造を目ざして！

平成23年

11.1

No.134



主な内容

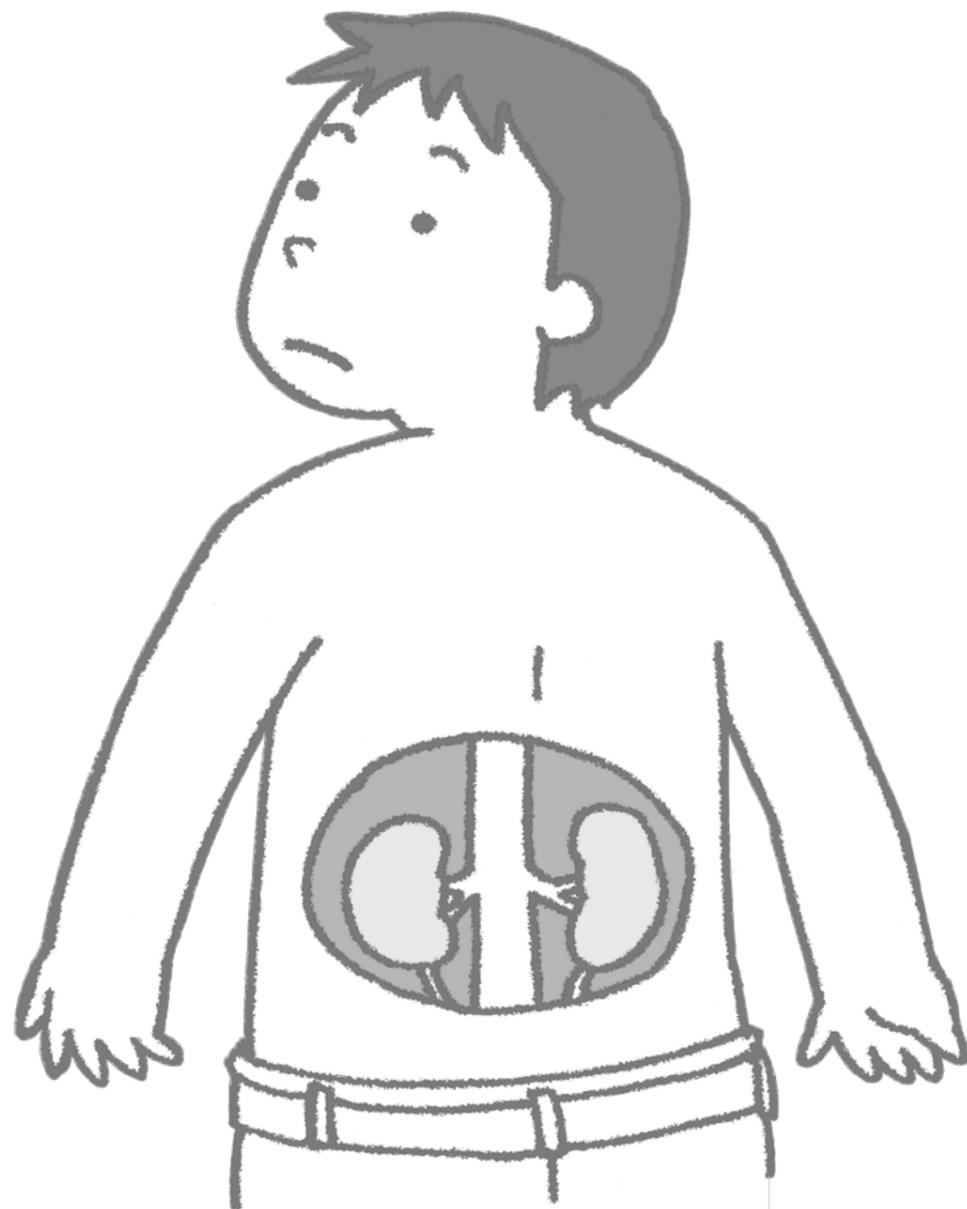
- 特定健診へ行こう！…………… 2～5
- 税を考える週間…………… 6～7
- 議会報告…………… 8
- 埋蔵文化財の保護にご協力を！…………… 9
- 「A列車で行こう」が運行開始！…10～11
- 宝島のわだい ……………12～15
- みんなの広場など ……………16～19

真っ赤な花に魅せられながら下津浦路を歩く

9月23日、有明町の下津浦地区で「下津浦彼岸花ウォーキング」が開かれました。同地区振興会主催で市内外から約200人が参加。前日までの雨の影響もあり、下津浦川沿いの彼岸花はまだ咲き始めで一部の開花でしたが、参加者たちは絶好の秋晴れの中、思いおもいのペースでウォーキングを楽しんでいました（12ページに関連記事）。

特定健診へ行こう！

ひそかに進む慢性腎臓病（CKD）を見つけるために



腎臓ってどんなもの？

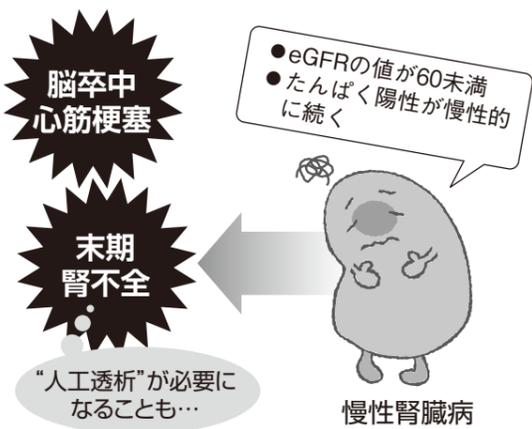
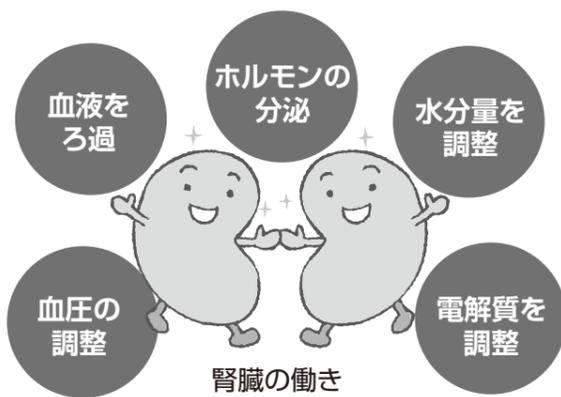
腎臓は、そら豆のような形をした握りこぶしくらい大きさで、背中側の腰の上あたりに2個あります。1個の腎臓の中には、糸球体という血液をろ過する毛細血管のかたまりが約100万個あり、この糸球体で血液をろ過して老廃物や毒素を尿として体の外に排泄しています。

また、体内の水分量や電解質を調整したり、ホルモンの分泌や血圧を調整したりするなど、大切な役割を担っています。

慢性腎臓病ってどんな病気？

慢性腎臓病とは、①腎臓の働きを示すeGFRの値が60未満②尿検査においてたんぱく陽性が慢性的に続く、のいずれかまたは両方が3カ月以上継続した状態のことをいいます。このような状況で、むくみ・だるさ・貧血・はき気・食欲不振などの症状がある場合は、すでに末期の腎不全へ進行していると考えられます。

また、この病気の大きな問題として、脳卒中や心筋梗塞などの発症率が高くなるということがあります。



◆eGFRの値と腎機能の関係

病期	eGFR	腎機能
ステージ1	≥90	正常（ただし、腎障害の場合がある）
ステージ2	60～89	腎障害があり、腎機能がやや低下
ステージ3	30～59	半分程度低下
ステージ4	15～29	大きく低下
ステージ5	<15	腎不全

※eGFR（推算糸球体ろ過量）：腎臓から尿として排せつされる血清クレアチニンの値をもとに、糸球体が1分間にどれだけの血液をろ過できているかを推定した指標で、血液検査を行うことでわかります。健康な人のeGFRは100前後で、この値が低くなるほど、腎臓の働きが悪くなっていると考えられます。

成人の約8人に1人がかかっていると推計されている慢性腎臓病（CKD）が、大きな健康問題になっています。腎臓は、血液をろ過して老廃物や毒素を尿として流す大切な役割を持った臓器ですが、初めのうちは働きが悪くなくても自覚症状がほとんどありません。このため、気づいたときには末期の腎不全となり、人工的に血液を浄化する「人工透析」が必要になる場合があります。

このような中、市では、平成20年度から実施している「特定健康診査（特定健診）」において、腎臓の機能を調べる血液検査を実施。定期的に受診することによって、腎臓がどれくらい働いているかを確認することができます。

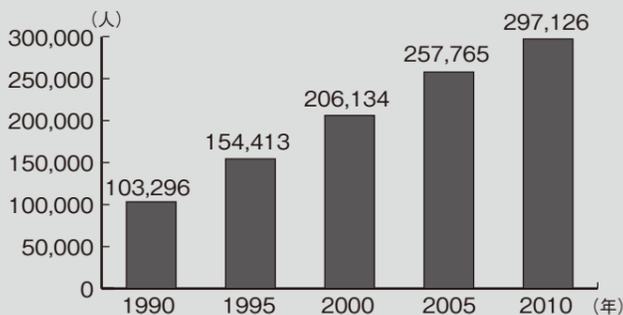
そこで今号では、慢性腎臓病について学ぶとともに、特定健診を受診する必要性について考えていきます。

●透析患者数は熊本県が1位

日本透析医学会の統計によると、2010年における全国の透析患者数は297,126人で、このうち、人口100万人に対する患者数は熊本県が1位（天草市は県内で4番目の多さ）となっています。

また、右グラフのとおり、全国の透析患者数は20年前の103,296人と比べて約3倍に増えていることがわかります。

◆全国の透析患者数の推移



天草市 特定健診の ご案内

特定健診（血液・尿・心電図などの検査）を、かかりつけの病院や医院などで受診できる実施医療機関について、下表のとおりお知らせします。天草市国民健康保険に加入している40～74歳の人で同健診を希望する人は、医療機関（下表参照）に電話または直接窓口で予約してください。なお、すでに地域健診、施設健診、人間ドックを受けた人は受診できません。

■受診期限＝12月16日（金）まで。

■負担金＝900円。

医療機関名	町名	電話番号	医療機関名	町名	電話番号
葦原医院	今釜町	☎234988	三浦医院	有明町大浦	☎540306
天草第一病院	今釜新町	☎243797	島子ごとう医院	有明町大島子	☎520111
天草中央総合病院	東町	☎220077	市立御所浦診療所	御所浦町御所浦	☎672007
天草ふれあいクリニック	丸尾町	☎241400	くらたけ小松医院	倉岳町宮田	☎643737
稲村医院	本渡町本渡	☎238168	本原内科小児科医院	栖本町湯船原	☎662010
おおどうクリニック	亀場町亀川	☎225156	市立栖本病院	栖本町馬場	☎662165
木山・中村クリニック	小松原町	☎234412	市立新和病院	新和町小宮地	☎462003
酒井外科・内科医院	港町	☎224133	長野内科小児科医院	五和町御領	☎322323
定医院	南新町	☎223514	楽洋クリニック	五和町二江	☎332020
荘田医院	南町	☎222497	中村こども・内科クリニック	〃	☎330144
中山内科・循環器内科クリニック	太田町	☎251711	北医院	天草町下田北	☎423235
永芳医院	栄町	☎231166	森口内科医院	天草町高浜北	☎421118
ニュー天草病院	太田町	☎223191	市立河浦病院	河浦町白木河内	☎761151
東整形外科	南新町	☎243131	生田医院	河浦町宮野河内	☎780331
開内科医院	下浦町	☎230561	天草慈恵病院	天草郡苓北町	☎371111
毛利内科	本町下河内	☎223468	猪口医院	〃	☎370001
福本病院	牛深町	☎233131	苓北クリニック	〃	☎351119
佐々木内科	〃	☎222121	島田小児科医院	上天草市大矢野町	☎096460005
市立牛深市民病院	〃	☎234171	毛利医院	〃	☎096462111
佐藤クリニック	〃	☎233155	吉田クリニック	〃	☎0964670246
中原医院	久玉町	☎223551	村上医院	上天草市姫戸町	☎583102
中邑医院	〃	☎240370	姫戸医院	〃	☎583583
松本内科眼科	〃	☎222833	春田医院	上天草市松島町	☎560052
小松医院	〃	☎226111	やまうち医院	〃	☎560899

【問い合わせ先】 天草市国民健康保険に関すること…本庁・保険年金課国民健康保険係 ☎21111 内線1133
健診に関すること…天草中央保健福祉センター ☎240620 / 天草東保健福祉センター ☎663355
天草西保健福祉センター ☎753301

インタビュー

“慢性腎臓病”のここが知りたい

慢性腎臓病になりやすい人や早期に発見するための方法について、市健康増進課の永野参事と笹原参事、石松主任に話を聞きました。

慢性腎臓病は、どんな人がなりやすいのですか？

生活習慣病で言うと、高血圧や糖尿病のほか、高い尿酸値が続く高尿酸血症、コレステロール値に異常が見られる脂質異常症（高脂血症）の症状を持っている人。そして、これらの症状になりやすい肥満の人や喫煙者は、慢性腎臓病になる危険性が高くなります。また、解熱・鎮痛剤を常用している人、妊娠高血圧症候群（妊娠中毒症）になったことがある人も、後々腎臓の機能が悪化する場合があり、結果として慢性腎臓病になる恐れがあります。



笹原尚子 参事（保健師） 石松由紀子 主任（管理栄養士） 永野尚美 参事（保健師）

慢性腎臓病を早期に発見するためにはどうすればいいの？

腎臓は、悪化しても初めのうちは自覚症状がほとんどありません。ですから、まずは自分の腎臓の働きを常に把握しておくことが、早期に発見するための第一歩になります。天草市国民健康保険（国保）の特定健診では、血液検査の結果に基づいて、腎臓の働きを示すeGFRの値を皆さんにお知らせ

しています。このほか、同健診は生活習慣病の早期発見など、皆さんの健康状態をチェックできるとても有意義なものです。

この健診は、かかりつけの病・医院でも受診することもできますので（次ページ参照）、年に1回は必ず受診するようにしましょう。

入場無料

市民公開講座を開催

慢性腎臓病への理解を深めてもらい、予防や重症化しないために「あなたの腎臓だいじょうぶ？」と題して『天草市民公開講座』を開催します。

皆さん、ぜひご来場ください。

■と き＝11月19日（土）午後2時から

■ところ＝天草市民センターホール

■内 容

〔基調報告〕「天草市における慢性腎臓病の現状」…市健康増進課発表。

〔特別講演〕演題「慢性腎臓病との付き合い方～透析にならないように～」講師：守山敏樹氏（大阪大学教授・保健センター長）。

※腎臓用治療食（サンプル）などの展示コーナーも設置します。

【問い合わせ先】 本庁（別館）・社会教育課生涯学習推進係（内線2543）／本庁・健康増進課健康増進係（天草中央保健福祉センター内） ☎243737

税を考える週間

11月11日(金)から同17日(木)まで

11月11日(金)から同17日(木)までは、「税を考える週間」。これは、税のしくみや目的などを皆さんに正しく理解してもらおうと設けられているものです。そこで今号では、「税のゆくえ」個人住民税の特別徴収制度についてお知らせします。

詳しいことは、本庁・市民税課 市民税係 ☎ 11111 内線 1143 へお尋ねください。



税のゆくえ ～社会にいきる税～

国や地方公共団体は、私たち国民が豊かで安定した生活ができるように、いろいろな活動を行っています。

このような中、私たちが納めた税金は、この活動の財源として、教育や警察・消防、ごみの処理、医療など身近なところで使われています。

いるほか(下表参照)、社会福祉の充実、住宅や道路の整備などにもいかされています。

このように、税金は私たちにとって共同生活を維持するためのいわば「会費」であり、皆さんの正しい申告と納税によって支えられているのです。

「個人住民税の特別徴収制度」をご存じですか？

県と県内の市町村では、平成25年度までに個人住民税の特別徴収義務者への完全指定を目ざしています。

●「個人住民税の特別徴収制度」って何？

個人住民税の特別徴収制度とは、給与支払者(事業者)が所得税の源泉徴収と同じように、個人住民税の納税義務者である給与所得者に代わって、毎月従業員に支払う給与から個人住民税を天引きし、市へ納税するという制度です。

●対象となる事業者は？

地方税法では、所得税を源泉徴収している事業者(従業員が常時3人以上)は、原則としてすべて特別徴収義務者となり、パートやアルバイトを含むすべての従業員から個人住民税を特別徴収しなければならないとなっています。

●制度のしくみ

税額の計算は給与支払報告書などに基づいて市が行い、5月に「特別徴収税額決定通知書」を送付しますので、その税額を毎月の給与から天引きし、翌月の10日までに金融機関を通じて納めていただきます。また、従業員が10人未満の事業

者は、申請により年12回の納期を年2回とする制度もあります(納期の特例の承認)。

●従業員の皆さんにとってのメリットは？

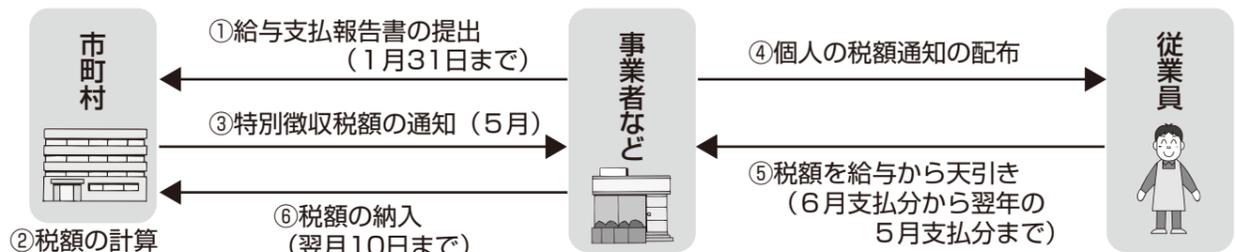
特別徴収を行っていただくことで、従業員の皆さんにとっては納税に出向いたり、口座の残高を確認したりする手間が省けます。また、普通徴収(納付書や口座振替による納付)の納期が年9回であるのに対し、特別徴収は年12回なので、1回あたりの納税の負担が少なくて済みます。

●特別徴収への切り替え手続きは？

特別徴収へ切り替える事業者は、毎年1月31日までに本庁・市民税課へ提出する給与支払報告書の総括表に、朱書きで「特別徴収へ切り替え」と記入して提出してください。

また、年の途中で法人を設立した場合や個人で事業を開始したことなどにより、新たに特別徴収義務者となった場合は、「市・県民税特別徴収依頼届出書」を提出してください。

◆特別徴収制度のイメージ



税のゆくえ ～身近な財政支出(国と地方公共団体の負担額の合計額)～

■公立学校の児童・生徒1人当たりの年間教育額(平成20年度) ・小学生 82万7,000円 ・中学生 95万7,000円 ・高校生(全日制) 91万8,000円	■私たちの生活や安全を守るための警察・消防費(平成21年度) ・ 5兆1,399億円 ※国民1人当たり約4万310円
■市町村のごみ処理費用(平成21年度) ・ 2兆803億円 ※国民1人当たり約1万6,315円	■国民医療費の公費負担額(平成20年度) ・ 12兆9,053億円 ※国民1人当たり約10万1,060円

税情報

租税教室

天草税務署では、各地区や各種団体、給与所得者や児童・生徒などを対象に、「租税教室」を開いています。希望する内容や日程にあわせて、税務署の職員または税理士が講師としてうかがいますので、お気軽にお申し込みください(夜間の実施でも可能です)。

※希望する場合は、天草税務署 ☎ 2510 へご連絡ください。

年末調整説明会

12月は、給与などにかかる源泉所得税の年末調整の月です。毎月の給与などから源泉徴収された所得税の1年間の合計額と、その年の給与総額に対する年税額とは一致しないのが普通です。

このため、源泉所得税額の過不足分を精算する必要があります。この手続きを「年末調整」と呼んでいます。大部分の給与所得者は、年末調整によりその年の納税を完了することになりますので、年末調整が正しく行われるためには、勤務先に扶養親族や保険料などの申告を正しく行うことが大切です。

天草税務署では、次の日程で年末調整説明会を開きます。

▼日程 11月17日(金)午後2時～同4時、牛深総合センター。11月18日(土)午前10時～正午と午後2時～同4時、天草市民センター。

※詳細は天草税務署 ☎ 2510 へお尋ねください。

「税を考える週間」記念講演会

天草地区税務協力団体長連絡協議会では、「税を考える週間」にあわせて記念講演会を開催します。当日は講演会に合わせて、中学生や高校生から募集した税に関する作文の入賞者の表彰・発表も実施します。入場は無料です。ぜひご来場ください。

▼とき 11月15日(土)午後1時30分～同3時30分。

▼ところ 天草信用金庫本店・5階ホール(太田町)。

▼演題 Ⅱ「節税のポイント」。

▼講師 林秀喜氏(天草税務署・統括国税調査官)。

※詳細は(社)天草法人会事務局 ☎ 4339 へお尋ねください。

一般会計補正予算など

14議案を議決

平成23年第3回市議会定例会が8月30日から18日間の日程で開かれ、歳入歳出の予算総額にそれぞれ3億9,598万3千円を増額し497億7,185万6千円とする、平成23年度天草市一般会計補正予算(第2号・第3号)など12議案がいずれも原案のとおり可決されました。また、教育委員会委員の任命や人権擁護委員の候補者の推薦2議案についても同意され、9月16日に閉会しました。

可決された議案

- ▼天草市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 - 災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴うもの。
- ▼天草市一般住宅条例の一部を改正する条例の制定について
 - 新和町の川平一般住宅を廃止するもの。
- ▼天草市簡易水道事業の設置等に関する条例の一部を改



埋蔵文化財の保護にご協力を！

土地に埋蔵されている文化財“埋蔵文化財”の保護のため、家の新築や店舗・工場の建設、道路工事やほ場整備などの各種開発行為を行うときは、事前に市の文化課に確認をお願いします。もし、開発予定箇所が埋蔵文化財の埋まっている土地“埋蔵文化財包蔵地”の範囲内や近接地のほか、埋蔵文化財の存在が予想される地域である場合は、文化財保護法に基づく手続きが必要になります。

そこで今号では、手続きの方法などについてQ&A形式で紹介いたします。

Q 市内には埋蔵文化財包蔵地ってどれくらいあるの？

A 市内には、集落遺跡・古墳・寺院跡・城跡など約500箇所の埋蔵文化財包蔵地があり、それぞれにその範囲が定められています。

Q 埋蔵文化財包蔵地かどうかはどうやって調べるの？

A 埋蔵文化財包蔵地の範囲を記した遺跡地図を使って調べます。この地図は市の文化課で閲覧することができるほか、同課まで来ることができない場合は、電話などでも問い合わせることができます。なお、今後は県のホームページでも確認ができる予定です。

Q 埋蔵文化財包蔵地で工事をする場合は、どんな手続きが必要なの？

A 文化財保護法の規定に基づき、工事に着手しようとする日の60日前までに、『埋蔵文化財発掘の届出』を市に提出してください。その後、この届け出は県に送付され、届け出の工事内容に基づき埋蔵文化財の保存についての対応を判断し、①慎重工事（文化財の存在に気をつけて慎重に工事を進めること）②立会工事（文化財専門職員の立ち会いにより工事を進めること）③発掘調査（工事によって消滅する部分の記録・保存を図るために事前に発掘調査を行うこと）などの指示を県が行います。

埋蔵文化財



Q 工事中に埋蔵文化財が発見されたらどうすればいいの？

A 工事中に土器などの埋蔵文化財が発見された場合は、現状を変更せずに、すぐに市の文化課までご連絡ください。埋蔵文化財発見の届け出を行った後、期間を限って市の教育委員会などが発掘調査を実施し、記録を残すなどの措置がなされます。

Q 発掘調査で埋蔵文化財が発見されたことがあるの？

A あります。市内にある埋蔵文化財包蔵地の範囲の多くは、土器や石器、かわらなどが地表面で採集されたかどうかで決められています。このため、特に土器等が拾えない市街地などでは、現在、文化財包蔵地の範囲外となっても、発掘調査によって新たな埋蔵文化財が見つかることも珍しくありません。

近年、新たに見つかった事例としては、有明町竹島の竹島遺跡、従来より遺跡の範囲が広がることがわかった事例として、五和町御領の一尾貝塚などがあります。ときには、歴史を書き換えるような大発見につながることもあります。

正する条例の制定について
—未普及地区への簡易水道の拡張工事に伴うもの。
▼スポーツ基本法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
—字の区域の変更について
—土地改良法に基づく区画整理事業の実施に伴うもの（深海町）。
▼平成23年度天草市一般会計補正予算(第2号)——6.7月の豪雨により被災した道路や河川の復旧に伴う事

業費など歳入歳出の予算総額に3億5,574万1千円を増額し、497億3,161万4千円とするもの。
▼平成23年度天草市介護保険特別会計補正予算(第1号)
▼平成23年度天草市斎場事業特別会計補正予算(第1号)
▼平成23年度天草市水道事業会計補正予算(第1号)
▼平成23年度天草市一般会計補正予算(第3号)——8月14・15日に発生した集中豪雨により被災した農業施設などの復旧に伴う事業費として、歳入歳出の予算総額に4,024万2千円を増額し、497億7,185万6千円とするもの。
▼天草市長等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について
—職員による不祥事の管理監督責任を果たすため、市長と副市長、教育長の給料月額を減額するもの。
—議員提出——

特別委員会を設置

一般会計、特別・企業会計の決算を審査する特別委員会のほか、庁舎建設に関する特別委員会が設置されました。各委員会の委員については次のとおりです（敬称略）。

■一般会計決算特別委員会
委員長=宮下幸一郎、副委員長=濱洲大心、委員=北野鋼一、楠本千秋、中村五木、平山泰司、田中茂、浜崎義昭、黒田忠広

■特別・企業会計決算特別委員会
委員長=船辺修、副委員長=鶴戸継啓、委員=濱崎昭臣、江浦政巳、大塚基生、鎗光秀孝、中村三千人、蓮池良正、勝木幸生

■庁舎建設に関する特別委員会
委員長=中尾友二、副委員長=古賀源一郎、委員=濱崎昭臣、池田裕之、松江雅輝、田中茂、赤木武男、宮下幸一郎、浜崎義昭、奈良崎利幸

【問い合わせ先】
本庁・議会事務局議事調査係 ☎ 1111 内線1302

同意された議案

▼教育委員会委員の任命について——教育委員に金子晴久氏（城下町2番13号）を任命することに同意。
▼人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて——委員に富永澄善氏（天草町下田北301番地1）を推薦することに同意。

報告された事項

▼平成22年度決算に係る財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について——地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により報告するもの。

継続審査となった議案

▼平成22年度天草市一般会計

※詳細は、本庁・総務課総務法制係 ☎ 1111 内線1214へお尋ねください。

【問い合わせ先】 本庁(別館)・文化課文化財保護係 ☎ 1111 内線2532



特急「A列車で行こう」が運行開始！

JRあまくさみすみ線(三角線)・熊本駅～宇土駅～三角駅を往復する観光特急列車「A列車で行こう」が、10月8日から運行を開始しました。これに合わせ、三角駅から徒歩5分のところにある三角港を出発し、前島(上天草市松島町)と本渡港を結ぶ定期航路「天草宝島ライン」も、同列車の運行日はダイヤを変更。列車+船で熊本駅から本渡港までを約1時間50分で結びます。そこで今号では、「A列車で行こう」の概要などについてお知らせします。

土・日曜日、祝日に1日2往復
冬休み期間は毎日運行

ールについては、決まりしだい発表される予定です。

列車+船で熊本駅から本渡港まで約1時間50分

「A列車」の「A」はAmakusa(天草)の頭文字をとったものです。車両は2両編成で客室乗務員が乗車し、座席は84席(全席指定)。熊本駅～三角駅間を約40分で結び、土・日曜日、祝日に1日2往復、冬休み期間は毎日運行します。

三角港～前島～本渡港を1日3往復する定期航路「天草宝島ライン」では、「A列車で行こう」の運行日にあわせてダイヤを変更したほか、船体の装飾も同列車のデザインにあわせてリニューアル。これにより、「列車+船」で熊本駅から本渡港までが約1時間50分で結ばれます。



バーカウンター内に配置された、クリスタンの歴史にまつわる品々や天草の伝統工芸品



三角駅の駅舎もリニューアル



◆A列車で行こう・天草宝島ラインダイヤ

熊本駅→本渡港			
特急「A列車で行こう」			
駅名	1号	3号	
熊本駅発	10:36	14:08	
宇土駅発	10:46	14:18	
三角駅着	11:14	14:46	
乗り継ぎ			
天草宝島ライン			
港名	1号	3号	
三角港発	11:25	14:55	
前島発	11:47	15:16	
本渡港着	12:22	15:51	

本渡港→熊本駅			
天草宝島ライン			
港名	2号	4号	
本渡港発	10:11	13:45	
前島発	10:51	14:25	
三角港着	11:08	14:42	
乗り継ぎ			
特急「A列車で行こう」			
駅名	2号	4号	
三角駅発	11:20	14:52	
宇土駅着	11:47	15:19	
熊本駅着	11:59	15:31	



▲バーカウンターでは客室乗務員が笑顔でお出迎え

魅力あふれるデザイン

この列車の見どころは、何と言ってもそのデザインにあります。「16世紀大航海時代のヨーロッパ文化」と「古きよきあまくさ」をテーマにして、外装は黒色を基調に金色で文字やラインを装飾。また、内装には木をふんだんに使用しているほか、ステンドグラスが随所に配置されるなど、クラシッくな雰囲気を演出しています。そしてさらに、車内には「A-TRAIN BAR」と名付けられたバーカウンターを設置。デコポンを使ったアルコール飲料などが



販売され、おとなの上質な旅を堪能することができます。

乗車(船)料金

おとな1人当たりの片道料金は、「A列車で行こう」が熊本駅～三角駅間で1,820円、「天草宝島ライン」は三角港～前島が800円、三角港～本渡港が2,000円となります。

このほか、JR九州では天草への観光客を対象にしたお得な往復割引切符「A列車&SB切符」を発売しています。

なお、ダイヤや料金、切符の予約・購入方法などの詳細は、直接各運行(航)業者へお尋ねを。

「A列車で行こう」に関すること
JR九州案内センター(熊本地区)
☎096(211)2406
「天草宝島ライン」に関すること
株シークルーズ ☎096(24)58

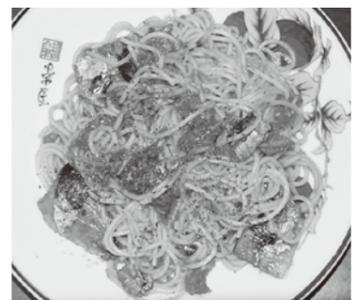


▲「天草宝島ライン」の船「マリソル号」(19トン・定員76人)

わだいの



▲魚の下ごしらえはお手のもの



▲でき上がった“サンマの Pasta”

女の料理教室 新和

プロの味をわが家の献立に！

10月12日、中田地区振興会主催の「女の料理教室」が中田公民館で開かれ、地区住民13人が参加しました。これは、プロの味を学ぶとともに、家庭での献立を増やすことを目的に平成21年から開催しているもので、今回で6回目。この日の献立は、旬のサンマを使った「サンマの Pasta」。参加者は講師の説明を受けながら、サンマの下ごしらえやめんをゆでる作業など、なれた手つきで取り組んでいました。

その後、でき上がった料理を全員で試食。参加者は、「魚を使った Pasta は珍しい」などと話しながら、料理に舌鼓を打っていました。

瀬戸小学校の児童が宮城県東松島市に白米などを送る 本渡

天草の米を食べて元気になって

東日本大震災で被災した人たちを元気づけようと10月20日、瀬戸小学校の児童などが栽培・収穫した白米240kgのほか、手書きのメッセージなどを宮城県東松島市内の10の小学校に送りました。この取り組みは、同校と同校のPTAが地元住民の協力を得て実施したもの。児童たちは、3月に保護者が田植えをした後、かかし作りや草引き、8月には稲刈りやかけ干し作業などを行いました。参加した児童は、「これを食べて元気になってほしい」と笑顔で話していました。



▲“元気になって”の気持ちを込めて手を振る6年生の児童



▲元気にスタートを切る園児たち

栖本町民体育祭 栖本

町民の連帯意識の向上を目指して

10月9日、町内12地区対抗の「栖本町民体育祭」が栖本総合グラウンドで開かれ、約1,000人が参加しました。これは、スポーツを通じて町民の連帯意識の向上を図ることなどを目的に、毎年開催されているもの。この日は、開会式で保育園児が踊りを披露した後、園児による徒競争のほか綱引きや大縄跳びなどが実施され、選手たちは熱戦を繰り広げていました。また、大会の締めくくりには地区対抗リレーが行われ、地区の名誉をかけた戦いに会場は盛り上がっていました。

地域づくりインターン事業 五和

若者の視点でまちづくり策を提案

9月14日から同27日にかけて、東京都近郊の大学でまちづくりを学んでいる学生7人が、五和町内で農・漁業体験やフィールドワーク（野外研修）などをする「地域づくりインターン事業」が行われました。

これは、市が五和まちづくり協議会と連携して、若者の視点で地域における課題の解決策を提案してもらおうと実施したもの。学生らは、同町内の各地区振興会が企画した日程に沿って、みかんの収穫体験、地元の小学生や地域住民との交流などに参加。その後、同26日には報告会が開かれ、学生たちは“空き家の活用”や“大学の分校誘致”などをテーマにした提案を発表しました。参加した学生は、「また必ず天草の皆さんに会いに来たい」と笑顔で話していました。



▲児童と地域の人との交流授業に参加する学生（右）



▲報告を行う学生

うるめイワシ・マイワシが豊漁 牛深

漁業の活性化に期待！

9月から10月にかけて、牛深町の後浜漁港に水揚げされているイワシが豊漁です。1日平均で約200tの水揚げがあり、これは昨年比べて5倍増の量。このイワシは、主に雑節の原料として出荷される“うるめイワシ”や“マイワシ”です。最盛期の昭和24年ごろは、全国1・2位を誇るなど活況でしたが、近年は不漁が続いていました。天草漁協・牛深総合支所長の桂田眞吾さんは、「従来に比べるとまだ少ないが、これをきっかけに牛深の漁業者や水産加工業者の活性化につながれば」と話していました。



▲水揚げ作業のようす



▲飛ぶように売れたバナナのたたき売り

下津浦彼岸花ウォーキング 有明

彼岸花を眺めながら秋を満喫

9月23日、「下津浦彼岸花ウォーキング」が下津浦グラウンドを発着とするコースで開かれました。これは、下津浦地区振興会が、約20年前から住民らの手によって下津浦川沿いに植えられてきた彼岸花を、多くの皆さんに楽しんでもらおうと初めて開催したもの。この日は絶好の秋晴れの中、参加者は“彼岸花ロード”と名付けられた約1kmを含む5kmの道のりを、思いおもいのペースで満喫。また、ゴール後は温かいだご汁がふるまわれたほか、バナナのたたき売りなどの催しも行われ大盛況でした。

世界のCMフェスティバル

趣向を凝らしたCMに拍手喝采

世界中の企業などの広告映像を紹介する「世界のCMフェスティバル」が9月29日、栄町にある本渡第一映劇で開かれ90人が来場しました。これは、福岡市在住のジャンクリスチャン・ブーヴィエ氏が企画し平成11年から実施しているもので、天草での開催は初めて。催しでは、同氏が司会を行う中、ユーモアあふれる作品や考えさせられる作品など200本を上映。来場者は、スクリーンに映し出されるすばらしい作品に、盛んな拍手を送っていました。



▲フェスティバルのようす



▲買い物客にチラシを手渡す参加者

レジ袋削減運動啓発キャンペーン

お買い物にはマイバッグを！

10月1日、新和町と牛深町にあるショッピングセンターの店頭で、市レジ袋削減推進協議会や婦人会など20人が参加して「レジ袋削減運動啓発キャンペーン」が行われました。これは同協議会が、この日からスタートした同運動を市民の皆さんにPRしようと実施したものです。参加者は、買い物客に婦人会が手づくりしたエコバッグ160個のほか、レジ袋の削減を啓発するチラシやポケットティッシュを配布し、マイバッグの持参などを呼びかけていました。

宮城県東松島市長からお礼状

被災地支援を今後も継続

市では、3月11日に発生した東日本大震災を受けて、被災地の支援を目的に市職員をこれまでに60人（10月24日現在）派遣しています。このような中、支援先のひとつである東松島市の阿部秀保市長から、本市の支援に対するお礼状が県に届き、9月22日に高橋雄二・県天草地域振興局長が市役所を訪れ、県知事からの書簡とともに安田市長に手渡されました。なお、市では今後も職員を派遣するなどして、支援を継続していくことにしています。



▲安田市長にお礼状を手渡す高橋局長



▲着陸態勢に入る“ひばり”

天草広域連合・南消防署横にヘリポート新設

ヘリコプターで熊本市まで約25分

このほど、久玉町にある天草広域連合・南消防署横にヘリポートが新設されました。これは市が、天草南部における救急医療体制の充実を図ることなどを目的に整備したものです。これにより、ヘリコプターで同所から熊本市まで約25分で結ばれます。9月22日には、このヘリポートで同連合と県防災消防航空隊が合同訓練を実施。同隊の防災消防ヘリコプター“ひばり”が出動し、負傷者の救助や空中消火など、本番さながらの訓練が行われていました。

苓陽幼稚園運動会

倉岳

“はしごのり”で創立30周年を祝う

10月2日、苓陽幼稚園の運動会が倉岳体育館で開かれ、園児や保護者など約100人が参加しました。運動会では、かけっこや綱引きなどが行われたほか、今回は同園の創立30周年を記念して、幼年消防クラブの園児たちによる“はしごのり”を実施。高さ約3mのはしごに、年長組の4人が登って堂々とした演技を披露すると、大きな拍手が送られました。練習の成果を発揮した園児たちは、「少し緊張したけど楽しかったです」と満足そうに話していました。



▲記念の垂れ幕を手にポーズを決める園児



▲白熱した試合を繰り広げる選手の皆さん

地区対抗総合球技大会

河浦

スポーツで深まる親睦

10月2日、河浦まちづくり協議会主催の「地区対抗総合球技大会」が河浦総合運動場を主会場に行われ、地区住民約500人が参加しました。これは、スポーツを楽しみ、住民の親睦を深めることなどを目的に毎年開催されているもの。競技は、町内5地区対抗で軟式野球やバレーボールなど13種目で競われ、選手たちは総合優勝を目指して熱戦を展開。その結果、5種目で1位の成績を収めた上一町田地区が、4年ぶりの総合優勝を飾りました。

秋の全国交通安全運動

御所浦

交通ルールを守りましょう！

9月27日、御所浦地区で交通指導員や警察などが参加して、交通安全の街頭指導が行われました。これは、同21日から30日までの秋の全国交通安全運動にあわせて、交通事故防止の徹底を図ることなどを目的に毎年実施しているもの。この日同指導員たちは、道行くドライバーや歩行者に声をかけ、交通安全を啓発するチラシやタオルを配布。夕暮れ時における早めのライト点灯や飲酒運転撲滅、シートベルトの着用の徹底を呼びかけました。



▲街頭指導をする同指導員たち



▲当時のようすを語る徳永さん

天草高校天草西校文化祭

天草

繋～40年の時を経て今ここに～

10月1・2日、今年で創立40周年を迎える天草高校天草西校の文化祭が、同校で開かれました。文化祭では、生徒らによる演劇の発表などが行われたほか、開校初年度に教員として赴任した徳永隆一さんを招いて記念講演会を実施。「草創期の思い出とこれからの西校に望むこと」と題して当時の思い出などが話され、参加した卒業生や在校生150人は熱心に耳を傾けていました。このほか、卒業生によるアルバムの展示やスライドショーも行われました。



渡邊加那江さん (栖本町馬場・21歳)

今年、大学を卒業後、地元の農協に就職しました。今は、あこがれていた栖本太鼓踊りの囃子手(笛)として、本番に向けて猛練習中です。祭りの日まであと少しですが、精一杯がんばりたいと思っています。11月13日に開かれる例大祭には、皆さんもぜひ、お越しください。

宝島の健康

よさげ屋



福本 守さん (魚貴町・79歳)

◆毎日の楽しみは？
菜園畑で野菜を作ったり、魚釣りをしたりしています。自分で作った野菜はとてもおいしく、地元で釣った魚はなんでも食べます。これから気候が良くなるので、釣りを楽しみたいと思います。

◆健康の秘けつは？
特にありませんが、時々ウォーキングをすることです。魚貴町にはすばらしい歴史がたくさんあり、先日は史跡めぐりウォーキングで子どもたちに昔の話をし、交流することができ元気が出ました。



インターハイで3位を決めたこん身の試技

伝統をいつまでも

天草高校天草西校 (天草町) 3年 松本 稜平

私たち天草西校ウエイトリフティング部は、インターハイに16年連続出場している伝統校であり、「全国大会上位入賞」を目標にして毎日の練習に励んでいます。これまでに、インターハイの学校対抗で8位入賞した先輩たちや、全国大会で優勝し高校三冠を成し遂げた先輩もいます。私たち3年生2人は、8月に岩手県奥州市で行われたインターハイに出場し、私は目標としていた3位入賞を達成することができました。また、高校生活最後の大会となる山口国体では6位入賞し、自己記録も更新することができました。これからも、この伝統をいつまでも続けていけるように、後輩たちもがんばってほしいと思います。

目指すは県大会出場

一町田小学校 (河浦町) 6年 原田 垂佑

わたしたちミニバスケットボール部は、6年生9人、5年生6人、4年生6人、合計21人で活動しています。部員みんなが仲のいいチームで、練習のときの体育館はとてにぎやかです。今は、全員でディフェンスとスクリーンアウトの練習を一生懸命しています。わたしは、速攻からのレイアップシュートやハンドリングに力を入れて練習しています。7月23日には、月出小学校で行われた熊日学童五輪ミニバスケットボール大会に出場しました。結果は1勝1敗で、とても悔しい思いをしました。これからも、1試合1試合を悔いの残らないように全力で立ち向かい、みんなで楽しく活動していきたいと思っています。



熱心に練習をする児童

ぼくのわたしの学校部活 自慢

子どもの自主性をはぐくみ、個性を伸ばす保育

本渡ふたば保育園 (旭町)

本渡ふたば保育園(洲崎豊裕園長・全園児79人)は、モンテッソーリ教育を基本として、子どもの自主性と個性を尊重・重視した保育を目指しています。3・4・5歳児は縦割り保育を実施し、お互いに思いやりやいたわりの心が育っています。自然豊かな環境の中であって、広い敷地の中に青々とした芝生の園庭があります。郷土芸能の継承として「天草太鼓」の修得に取り組み、地域の行事の中で発表し喜ばれています。「一日保育士体験」や「親父の会」など、保護者と一体となった活動も盛んです。また、子育て支援センター「ふたばこども館」を併設し、親子の広場など地域の子育て支援に積極的に取り組んでいます。



大好きな園庭の芝生の上で!

このゆびとくまれ



絞り染めの特製Tシャツを着て記念の1枚

思いやりと何事にも意欲的に取り組める子どもに

島子保育所 (有明町)

島子保育所(喜多初枝園長・全園児29人)では、思いやりと何事にも意欲的に取り組める子どもの育成を目標に、また、子どもたちが喜んで保育所生活を楽しめるように心がけています。9月には、白地のTシャツに絞り染めをしてカラフルなTシャツを製作。子どもたちは、布を輪ゴムでぐるぐる巻きにする動作などに要領良く取り組み、できたTシャツは運動会で着ました。また、毎月クッキングを実施し、今年も田植えを体験し収穫した新米で、おにぎり作りに挑戦。アンパンマンに飾り付けしたおにぎりを「おいしかね」と言ってみんなで食べました。今後も、食を通して心身ともに健康な子どもに育つ事を願っています。

地域づくり コーナー

人が動く 地域が動く 天草が動く

住民が主役の伝統行事

御所浦地区振興会 (会長 花里昌直)

御所浦地区振興会では、毎年8月15日に「夏祭り花火大会」を御所浦港一帯で開催しています。この行事は、昭和40年から同地区の青年団が主催していたもので、天草市が誕生した平成18年からは、地区振興会の事業として取り組んでいます。祭りでは、金魚すくいやヨー釣りなどの出店のほか、賞品が当たるくじ引き大会や灯ろう流しを実施。クラ イマックスには約1,000発の花火が打ち上げられ、夏の夜空を彩り、会場は地域の住民や帰省客など、多くの人出でにぎわいます。一方で、過疎化が進み人口減少が著しい中、住民が主役となり伝統行事を行うのは年々厳しくなっています。しかし、それ



▲にぎわいを見せる「夏祭り花火大会」



着実に進みつつある 「オリーブの島づくり」

天草市長 安田 公寛



オリーブの栽培に関して、九電工と協定を締結してスタートしたパイロット事業も2年目に入り、先日、五和町の天草オリーブ園でイタリア製の搾油機を導入したオリーブ加工場が竣工し、関係者の皆さんを招待して「オリーブ搾油機初しほり会」が開催されました。私も新たな施設や搾油の様子を見学し、搾りたてのオリーブオイルのテイasting、地元シェフと高校生がオリーブオイルを使って作ったイタリア料理の試食などを体験させていただきました。

オリーブ栽培も本格的に動き出しており、企業

や団体、個人によって市内各所に植えられたオリーブの苗も着実に成長し、少しずつ実を付けはじめています。また、五和まちづくり協議会では、遊休農地の活用、地域の活性化とオリーブの普及・啓発を図るために、オリーブオイルを使った料理の開発に積極的に取り組んでおられます。

天草のいたるところでオリーブの可憐な白い花が咲き、実が育つようになれば、6次産業化のけん引役として進めている「オリーブの島づくり」が実現し、天草の活性化につながる新たな産業になりうると確信しています。

煌めく人々たち

獅子舞にかける熱き思い

池崎 王彦 さん (大浜町・27歳)



大浜町に住む池崎王彦さんは、出身地である倉岳町浦地区の秋祭りで披露される、獅子舞のメンバーのひとりだ。同地区で獅子舞が披露されるようになったのは20年前で、当時の青年団が地元を盛り上げようと始めたもの。池崎さんは、知人からの誘いを受けて「子どものころから見てきた獅子舞。自分でも役に立つことができたら」と、3年前から取り組んでいる。また、「仕事柄、体力を買われて誘われたのもあると思います」とほほえむ池崎さん。というのも、池崎さんはふだ

んは、天草広域連合・消防本部に所属し、現在は五和分署に勤務する消防職員。日ごろから、災害現場の最前線に立ち、住民の生命・財産を保護するという使命を果たすのに、体力づくりは基本中の基本である。ところが、池崎さんを不足の事態が襲う。救急技術の訓練中に腰を負傷してしまったのだ。その後、ぎりぎりまで回復を待ったが好転せず、今年祭りについてはやむなく参加を断念することになった。10月16日に開かれた秋祭りでは、玉振り役の子どもやほかのメンバーが勇壮な舞いを披露し、多くの見物客でにぎわいを見せた。それを見ていた池崎さん、「来年こそは」と胸に誓ったという。

「今年に参加することができずに悔しい思いをしたが、ゆくゆくは自分たち若い世代がしっかりと受け継いで、この伝統を絶やさないようにしたい」と話す池崎さん。獅子舞に、そして地元のために燃やす熱き思いは、誰にも消すことはできない。

ハッピー パースデー

HAPPY BIRTHDAY 今日で1歳になります



村田 隼都 くん
亀場町亀川
父・勝貴さん
母・真理子さん

毎日、真菜姉ちゃんと遊んでいます！優しい男の子に育ってね♡



田中 真央 ちゃん
米町
父・豪さん
母・智美さん

わが家のアイドルです♡みーくんいつも遊んでくれてありがとう！



米田 るな ちゃん
亀場町亀川
父・揚昌さん
母・麻美さん

甘えん坊だけど、みんないっぱい遊んでね！！



松元 杏奈 ちゃん
川原町
父・剛さん
母・佳美さん

大和兄ちゃんと、毎日仲良く遊んでいます！AKB48が大好き♡



濱 悠央 ちゃん
志柿町
父・龍平さん
母・巴里さん

じいじ、ばあば大好き♡これからもこの笑顔届けに行くからね♪



五嶋 莉子 ちゃん
有明町須子
父・大輔さん
母・朋さん

じいじ、ばあば、いつもありがとう♡うりこはみんなの太陽だよ★



田中 柚衣 ちゃん
有明町大島子
父・悟さん
母・真由美さん

これからステキな笑顔を、パパとママにたくさん見せてね♡



上野 麻緒 ちゃん
天草町下田南
父・修一郎さん
母・恵さん

下田南と佐伊津のじいちゃん、ばあちゃん、いっぱい遊んでね♡



山下 彰太 くん
亀場町食場
父・慎太郎さん
母・みどりさん

竜汰兄ちゃんとこれからも仲良く、元気に育ってね。

12月で満1歳になるお子さんを募集します！

- 応募期限=11月10日(木)まで(必着)。
- 応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒

863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

読者のつぶやき



先月、車検をしました。平成12年式なので、かなり長く乗っているのですが、エンジンは快調です。今回は、水あか取りとポリマーなるものを施したせいか、ピカピカになりよか男になりました。私も毎日せっけんで磨いているのですが、効果は出ていないようです。ペンネーム：ワックス洗顔

もうすぐ1歳になる娘のお気に入り、部屋にあるダンスを開けて洋服を引っ張り出すこと。本人は満面の笑みで楽しんでいます。子どもが飽きるのを待つしかないと思っています。果たしていつになることやら…。ペンネーム：片付けられない女



皆さんからのお便りを募集しています！

身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、100字程度(応募者多数の場合は選考)。※表記などを統一するため、趣旨を変えずに文章を直すことがあります。

- ▶応募期限=11月10日(木)まで(必着)。
- ▶応募方法=寄稿文をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、電話番号を記入し、天草市役所秘書課へ提出してください。

[郵送・持参]
〒863-8631 市内東浜町8-1(郵送の場合は住所記載不要)
天草市役所・秘書課広報聴係
[電子メール]
hisuyoka@city.amakusa.lg.jp

かんたん おいしい
ささっとしませ



秋に収穫されるおいもは、食物繊維が豊富で甘くてとてもおいしいものです。出始めの新米とぜひ、お試しください。

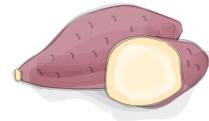
～ いもごはん ～

●材料・分量 (約6人分)

米 …………… 3合 水 …………… 4合
さつまいも …… 500g ごま塩 …………… 少々

●作り方

- ①米は洗ってザルに上げておく。
- ②いもは皮を付けたまま3cm角に切り、しばらく水にさらしてザルに上げて水けをきる。
- ③炊飯器に米、いも、分量の水を入れて炊く。炊き上がったたらさっくりと混ぜ、器に盛りつけてごま塩を少々振る。



提供：市食生活改善推進員協議会



恐竜の島まるごと博物館

天草御所浦ジオパーク



御所浦島では、一般に開放されている化石採集場として「花岡山の化石採集場」と「トリゴニア砂岩化石採集場」がありますが、今回は「花岡山の化石採集場」を紹介いたします。同採集場では、約9,800万年前に生息していた巻貝や二枚貝の化石(=写真)を主に産出するほか、植物、甲殻類、は虫類などの化石もわずかに発見されています。また、恐竜の化石もこれまでに2標本が採集されました。岩石は、採集場の地下に広がる御所浦層群唐木崎層のもので、化石は岩石を上下に入れ替えたときに、比較的簡単に見つけることができます。

このように、化石に触れることを通じて、太古の生物に思いをさせ、地球の歴史に興味を抱いてみるのもジオパークの魅力のひとつです。

花岡山の化石採集場



▲花岡山の化石採集場と採集できる巻貝の化石(右下)

【問い合わせ先】御所浦白亜紀資料館 ☎07-2325

体操の世界選手権・男子個人総合で3連覇を遂げた内村航平選手。高難度の技を次々と成功させるのもさることながら、特にあのピタッとした着地に魅了されました。私も、この編集後記を毎号ピシッと決めたいのですが、これがなかなか…。かなり別次元の話ですけど…。

【素】

昨年9月1日号の編集後記で宣言していた「減量大作戦」。先日、人間ドックを受けたので結果を皆さんに報告します。体重が3kgほど、体脂肪率も4%が減っていました。微妙ながら作戦成功！ただ、自分としては見た目には変化が感じられないので、今後とも作戦を続行します。

【海】

先月行われた、秋祭りでの出来事。最後にもち投げがあり、私も拾ってかあちゃんに渡そうとしました。すると「こんまれば、1個しか拾うたらん」と言うので、とっさに5個ほどをあげました。今も、喜んでかけよる子どもに、思いやりを教えてください。尊敬すべきかあちゃんです。

【凡】

